

い な 話



一昨年の六月号では、ソートン・ワイルダーの『わが町』で表現された日常の有り様に触れたものでした。昨年の六月号では、戦後民主主義の原点とでもいべき舞台、『見上げてごらん夜の星を』について触れました。

日常という繰り返しの中にも、ほんやりと、そして暗喩的に見えてくるものの、

よろず拠点の話

昨年は、六月（正確には五月二一日）より「よろず支援拠点」にお世話になっております。図①は、昨年六月号で引用した、事業のイメージ図です。中小企業支援の事業とは言いながら今一つ、事業の趣旨が体感



図②は、この一年間の実証と経験をイメージ図として表現したものです。「企業情報とくしま」でも時折引用している図です。拙い表現手法かも知れませんが、何らかの思いを汲み取っていただければ幸いです。

これらの活動も、やや事大的になりますが、E-PIN

